

サンリオの「キティちゃん」が小児病棟を訪問

9月9日、姫路赤十字病院の小児病棟を、サンリオの「ハローキティ」が訪問しました。この活動は株式会社サンリオの社会貢献活動「Sanrio Nakayoku Project」の一環です。キティちゃんが登場した瞬間、病棟内が一気に明るくなり、笑顔に包まれました。病棟のプレイルームに子どもたちが集まり、キティちゃんと一緒にダンスを楽しんだり、記念撮影をして、楽しいひと時を過ごしました。また、移動が難しい子どもたちのために、各病室にも訪問いただき、素敵なプレゼントをいただきました。

また、今回の訪問では、車いすも寄贈いただきました。寄贈いただいた車いすは、Sanrio Nakayoku Projectオリジナルデザインで、子どもたちも「かわいい」と笑顔でいっぱいになりました。今後、車いすは検査や手術に行く際に利用させていただきます。



© 2025 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. GS660023

第50回フローレンス・ナイチンゲール記章授与式に参加して

7月31日に第50回フローレンス・ナイチンゲール記章の授与式が、東京・港区の東京プリンスホテルにて行われ、姫路赤十字看護専門学校の学生代表4名が参加し、その感想を寄せてくれました。

フローレンス・ナイチンゲール記章とは

傷病者や障がい者、または紛争や災害による犠牲者に対して、果敢に献身的な看護活動に従事した顕著な功績のある世界各国の看護師を赤十字国際委員会(ICRC)が2年に1度顕彰し、授与しています。

学生の感想

授与式に参加させていただき、私が特に印象に残っているのは、「私の歩んできた看護の道程」の講演です。受章者の春山典子さんは、航空機の墜落事故で看護師の先頭に立ち、整体やご家族に寄り添う看護をされました。また、事故があった夏になると体調がすぐれないとおっしゃっていましたが、マイナスなものとして捉えるのではなく、亡くなった方からの「忘れないでほしい」というメッセージだと受け止めると講演されていました。もうおひとりの受章者の紙屋克子さんは、植物状態の患者さんに対して行った看護について講演をされました。私は紙屋さんの「患者さんと同じ方向を向いて共に歩んでいく」「意識障害があっても患者さんの身体を動かしたり、話かけたりすることで寝かせきりにしないことが大切である」という言葉が印象に残っています。看護師の諦めない姿勢・患者さんを元の生活に戻してあげたいという気持ちは、患者さんに伝わっているのだと感じました。

講演をお聞きして、「患者さんにどんな看護を行いたいのか」を考えることが必要だと感じました。どの方も、患者さんのためにしたいことが明確であり、実際に行動に移され、周りから何か言われても動じない強い信念を持っておられました。私は今、現場でどのような看護を行いたいのか、まだ明確には考えられていませんが、そのことについて向き合ってみることも大切なのではないかと感じ、看護師になるという目標を叶えたいと強く思いました。この思いを忘れず、一日一日を大切に頑張りたいと思います。



商品やサービスを生かした「社会貢献」もご存じですか

日本赤十字社兵庫県支部では、商品のパッケージ等に「日本赤十字社への寄付」と表示し、売上の一部を寄付する仕組みを作ってください企業・団体等を募集しています。本仕組みにより、企業・団体等が行う社会貢献活動の可視化によるブランドイメージの向上や、購入者による地域社会づくりへの貢献にも繋がります。金額に応じ、税制上の優遇措置や大臣表彰等の対象となりますので、ご相談ください。

「NHK海外たすけあい」キャンペーン 12月1日～12月25日

日本赤十字社では12月1日から25日まで「NHK海外たすけあい」キャンペーンを実施します。これは、日本赤十字社の使命である一人ひとりが持つ「苦しんでいる人を救いたい」という気持ちを結集し、人道第一に公平かつ中立に支援を届ける赤十字の活動に充当するため、日本赤十字社がNHKと共同で毎年実施しているキャンペーンです。第43回となる今回は、紛争や気候危機の影響により、多くの人々の命と生活が脅かされているなか、いかなる理由でも人道支援の空白地帯をつくらないうよう、基本原則に基づく人道支援活動を徹底し、苦しむ人々に必要な支援を届けるため行われます。皆さまの温かいご協力、よろしく願いたします。

街頭募金実施予定

①12月6日(土) JR三ノ宮駅前、②12月14日(日) JR姫路駅前 時間はいずれも13:15～14:45

講習会のご案内

対面での講習会のご案内

救急法基礎講習(1日の講習)	令和8年1月10日(土) 13:00～17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階 令和8年1月31日(土) 13:00～17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階 令和8年2月21日(土) 13:00～17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
救急法救急員養成講習(2日間の講習)	令和8年2月22日(日)・23日(月・祝) 9:30～17:30 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階
救急法基礎・救急員養成講習(3日間の講習)	令和8年1月11日(日)・12日(月・祝)・18日(日) 9:30～17:30(初日は13:00～17:30) 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階 令和8年2月7日(土)・8日(日)・11日(水・祝) 9:30～17:30(初日は13:00～17:30) 会場:日本赤十字社兵庫県支部災害救護支援センター(兵庫県三木市)
幼児安全法支援員養成講習(2日間の講習)	令和8年2月14日(土)・15日(日) 9:30～17:00 会場:日本赤十字社兵庫県支部7階

※申込期日は開催日(初日)の1ヵ月前までです。

オンラインで学べる赤十字講習会のご案内

講習内容	開催日	時間
【健康生活支援講習】ちょっと知ってみたい。認知症☆	令和8年1月20日(火)	10:30～11:30
【救急法】あなたは大切な人を救えますか? (一次救命処置)	令和8年1月20日(火)	14:00～15:00
【救急法】知っておきたい!急病・手当の基本☆	令和8年2月26日(木)	10:30～11:30
【幼児安全法】こどもにAEDって使えるの? (乳幼児の一次救命処置)	令和8年2月26日(木)	14:00～15:00
【防災セミナー】災害への備え(地震)☆	令和8年3月19日(木)	10:30～11:30
【幼児安全法】こどもの看病手当のしかた☆	令和8年3月19日(木)	14:00～15:00

☆印の講習は講義のみです。それ以外は実技を含みます。企業や各種団体でもオンライン講習にお申込みいただけます。上記日程以外でも開催することができますので、当支部救護課講習係にご連絡いただき、社内研修等にご活用ください。講習についての最新情報は、ホームページにて随時発信しています。ホームページにてご確認ください。お問い合わせは ☎0120-078-456(振興課) まで

講習に関するお問い合わせ

Tel.078-241-1499

ホームページ(講習のページ)

<https://www.hyogo.jrc.or.jp/lecture/>

遺言・相続財産・お香典等のご協力について

「自分が亡くなった後、これまで築いた財産の一部を赤十字に寄付したい」といったご相談や、大切な方を亡くされたご遺族から、「故人の遺産を社会のために役立ててほしい」というお申し出が増えています。日本赤十字社では、このような尊いご意思に応えるために、遺贈(遺言によるご寄付)、相続財産等のご寄付を承っております。

お問い合わせは ☎0120-078-456(振興課) まで

※隔月(奇数月)に発行しています。



〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目4番5号 TEL.078-241-9889 FAX.078-241-6990

赤十字 兵庫 検索 <https://www.hyogo.jrc.or.jp/>

ひょうごの赤十字 11月号 [2025年11月1日発行]

Japanese Red Cross Society Hyogo Chapter

ひょうごの赤十字

2025 11

■ ホームページ
<https://www.hyogo.jrc.or.jp/>
■ インスタグラム
https://www.instagram.com/nisseki_hyogo/
■ Facebook
<https://www.facebook.com/nisseki.hyogo/>

Instagram

facebook

いのちと健康を守る活動へのご協力に感謝いたします。



『巡視船みうら』船内で合同本部運営訓練

- 大阪・関西万博が開幕、国際赤十字・赤新月運動館へのご来館ありがとうございました
- イオンモール神戸北で「いのちのお仕事体験」
- 「こうべ救急フェスタ」で赤十字活動をPR
- 令和7年度第八管区海上保安本部巡視船みうら合同防災訓練を実施
- 姫路赤十字看護専門学校トレーニングセンターを実施
- 令和7年度赤十字ポスターコンクール審査結果
- 兵庫県私立幼稚園協会へ救急医薬品セットを寄贈
- サンリオの「キティちゃん」が小児病棟を訪問
- 第50回フローレンス・ナイチンゲール記章授与式に参加して



大阪・関西万博が閉幕、国際赤十字・赤新月運動館へのご来館ありがとうございました

4月13日から10月13日、184日間実施して、大阪・関西万博が閉幕しました。日本赤十字社では国際赤十字・赤新月運動館を出展し、310,033人にご来館いただき、メッセージウォールには9万を超える投稿をいただきました。

兵庫県支部からは、4月～10月の期間中、ボランティア延べ87人、赤十字職員延べ480人、計延べ567人を運営スタッフとして派遣し、このパビリオンの運営を支えました。

パビリオンを訪れた来館者から「言葉にできない大きな学びを得たと思います。涙がとまりませんでした」「助けを必要としている人は必ずいるという言葉に、大変心を打たれました」「今回のパビリオンでの映像に言葉を失いました。大変理解が深まりました」「赤十字すばらしい。いつまでも活動を続けてほしい。応援します!」など多くの感想が寄せられました。



イオンモール神戸北で「いのちのお仕事体験」

9月15日、イオンモール神戸北で子どもたちがいろいろな職業にチャレンジする「まちのおごと体験」イベントが開催されました。多くの企業や団体が出展する中、赤十字では「いのちのお仕事体験」と題して、子どもたちが赤十字救急法の心肺蘇生とAEDの使い方の体験や、献血前の血圧測定や採血を行う献血スタッフのお仕事を体験しました。保護者からは「子どもがいのちを守る仕事を楽しくて体験してくれたので良かった」との感想をいただきました。



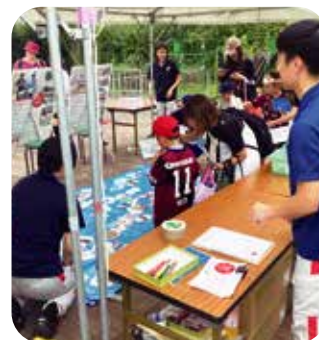
「こうべ救急フェスタ」で赤十字活動をPR

9月12日、「2025明治安田J1リーグ第29節ヴィッセル神戸vs柏レイソル」に合わせ、ノエビアスタジアム神戸で開催された「こうべ救急フェスタ」に、昨年に引き続き参加しました。

兵庫県支部のブースでは、dERU(国内型緊急対応ユニット)トラックや災害救援車の展示の他、親子で楽しめる防災クイズと様々な救援物資を集めるハートラ釣りゲームを実施しました。防災クイズは子どもたちだけでなく保護者からも好評で、「普段から家族で備えについて考えてみようと思いました」等のお声をいただきました。親子で協力して取り組み、皆さんの笑顔が印象的でした。

献血コーナーでは学生献血推進ボランティアによるクイズやガチャガチャが行われ、献血の大切さを伝えることができました。

本イベントを通じて、赤十字の活動をPRすると共に、両チームのサポーターをはじめとした地域の方々と交流することができ、とても有意義なイベントとなりました。



令和7年度第八管区海上保安本部巡視船みうら合同防災訓練を実施

9月24日、舞鶴港第3埠頭において日本赤十字社兵庫県支部の救護班と第八管区海上保安本部巡視船みうらとの合同防災訓練を実施し、姫路、多可、神戸の赤十字病院から救護班3班が参加しました。

この訓練は南海トラフ地震により兵庫県内に広域的な被害、特に淡路島で多数負傷者が発生しているが、陸路移動が困難な場合に、海上保安庁との協働により海路にて移動し、救護活動を展開する想定で実施しました。

訓練では、海上保安庁の災害対応型船である巡視船みうらを使用し、船内への資機材搬入、負傷者の受入場所の確保、船外・船内救護所の展開、負傷者搬送、合同本部設置等、赤十字と海上保安庁のお互いの強みを活かした協働が行えました。

また、訓練後の検証会では、広域災害への対応に向けて積極的な意見交換ができ、今後の連携強化につながると確信することができました。



▲船内救護所での傷病者の処置

姫路赤十字看護専門学校トレーニングセンターを実施

10月9日、兵庫県宍粟市の「宍粟市生涯学習センター 学遊館」にて、姫路赤十字看護専門学校の学生83名を対象にトレーニングセンターを実施しました。

この研修は、赤十字の災害救護活動への理解を深め、災害時に必要な看護技術や行動力、ボランティア精神を養うことを目的としています。模擬災害を想定した演習では、救護所の設営、トリアージ、応急処置、無線機の操作など、実践的な訓練が行われました。学生たちは傷病者役と救護班に分かれ、被災者の視点にも立ちながら、看護師としての役割を体験しました。

トレーニングセンターは、赤十字の理念に基づき「気づき、考え、実行する力」を育む場として位置づけられており、学生たちは協力しながら研修に取り組む中で、仲間との信頼関係を築き、赤十字看護師としての責任や役割について深く考える機会となりました。



令和7年度赤十字ポスターコンクールへたくさんのご応募ありがとうございました～

兵庫県支部では毎年「赤十字ポスターコンクール」を実施しています。今年度は「災害からいのちを守る赤十字の活動」をテーマとして作品を募集したところ、小・中・高・特別支援学校の37校から182作品の応募をいただきました。33作品が入賞しましたが、ここでは最優秀賞・優秀賞の4作品をご紹介します。

※兵庫県支部ホームページにて、入賞作品および展示予定などをご覧くださいませ。
<https://www.hyogo.jrc.or.jp/news/update/2025/10/09/23230/>

🏆 **最優秀賞**



兵庫県立姫路工業高等学校
2年 伊達美亜

🏆 **優秀賞**



神戸市立本山南小学校
3年 岩崎百梨奈



尼崎市立大成中学校
2年 森田結衣



兵庫県立
姫路工業高等学校
2年 飯田妃莉

兵庫県私立幼稚園協会へ救急医薬品セットを寄贈

8月28日、兵庫県私立幼稚園協会へ救急医薬品セット226セットを寄贈しました。これは、兵庫県内の私立幼稚園に配備されます。令和2年度から実施している県内の保育協会等への寄贈に続いて、新たに幼稚園を対象とするのは今回が初めてです。

本寄贈は、乳幼児教育の現場における突発的な事故やけがへの迅速な対応を支援することを目的として実施しています。

贈呈式では、生安事務局長より「このセットには、緊急時に必要なもの、日常的な健康管理に役立つものが含まれていますので、子どもたちの健康・安全をサポートする一助になればと思います」と述べ、贈呈しました。

日本赤十字社兵庫県支部では、今後も地域の皆さまの安全と健康を支える活動に取り組んでまいります。



▲兵庫県私立幼稚園協会山中理事長に救急医薬品等を手渡した

いのちと健康を守る赤十字活動は
皆さまからお寄せいただく活動資金で成り立っています。
活動資金にご協力をお願いします

郵便局・ゆうちょ銀行からご協力いただけます
口座記号番号:01110-0-1136
口座加入者名:日本赤十字社兵庫県支部
※窓口で取扱いの場合、振込手数料は無料です。